



学校・図書館
病院・福祉施設



<施設の概要>
所在地：東京都台東区上野公園12-49
延床面積：6,671.83㎡
構造・規模：鉄骨補強煉瓦造、増築部鉄筋コンクリート構造
地下1階、地上3階
設計・監理：国土交通省関東地方整備局営繕部
安藤忠雄建築研究所・朝日建設計
施工：建築/朝日建設組
電気/朝日アテック
完成：平成14年5月

特長的な外壁意匠を効果的にライトアップ シャンデリアは創建時そのままに復元し、文化的価値を蘇生

歴史的建造物の文化的価値を生かし
ながら児童専用の図書館に再生

明治39年に帝国図書館として創建され、その後昭和4年増築。平成10年まで国立国会図書館支部上野図書館として使用されていたこの建物は、ルネサンス様式の代表的な明治期洋風建築として東京都選定歴史的建造物に指定されています。

この旧図書館は児童図書の専門図書館 国際子ども図書館 として再生するため、貴重な建築の文化的価値を十分踏まえての既存建物の修復を前提に改築され、平成14年5月に全面開館となりました。

建物のライトアップは、明治から平成まで生き続けてきた歴史的建造物とその重厚で落ち着いた雰囲気を効果的に演出するため、赤味の表情をもつ壁面をライトアップして建築の意匠的な特長を際立たせるようにしています。光源には高演色ナトリウムランプを採用し、壁面上部に対してはリングルーバー付の狭角形投光器(150W)を使用してレリーフを主体に照射しながらグレアと室内への漏れ光を抑制しています。壁面下部には地中埋込形投光器(70W)によりライトアップし、建物のシルエットを浮かび上がらせています。

館内は、かつての3階普通閲覧室が新たな子ども本の企画展示会を行う「本のミュージアム」として再生されました。天井高さ10mのゆったりとした大空間には写真から復元されたシンプルなフォルムながら格調高いデザインに仕上げられた60W一般電球3灯用シャンデリア3基が設置されています。

また、外国で刊行された児童書などを開架している2階の「第二資料室(旧特別閲覧室)」のシャンデリアは9基設置されており、このうち5基が復元されています。優雅な金彩の縁飾りを施した乳白ガラスグローブと組合せたデザインとなっています。1階の「世界を知るへや」のシャンデリアは、60W一般電球4灯用で金色の曲飾りのアームと、レースのようなガラスで繊細なアンチックゴールド仕上げのヨーロピアン的なデザインにしています。

照明コンセプト

Lighting design concept

創建当時のシャンデリアを創建当時の姿に復元し、貴重な文化的価値を蘇生しながら新しい機能と空間を演出。

建物のライトアップは歴史的建造物の意匠的な特長を際立たせ、建物のシルエットを浮かび上がらせる演出。



高演色形ナトリウムランプを採用し、壁面上部には狭角形投光器で、壁面下部には地中埋込形投光器でライトアップ



150W高演色形ナトリウムランプ
狭角形投光器



70W高演色形ナトリウムランプ
地中埋込形投光器



1階「世界を知るへや」の復元された60W一般電球4灯用シャンデリア



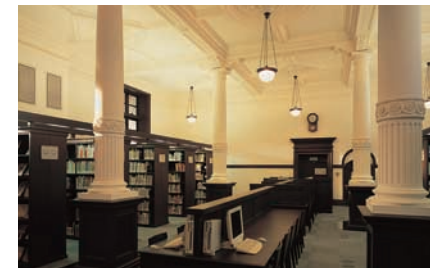
復元されたシャンデリアは曲飾りのアームと乳白ガラスグローブの組合せ



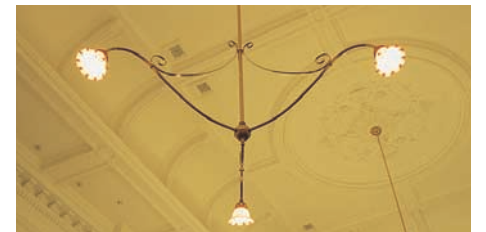
3階「本のミュージアム」の照明：復元された60W一般電球3灯用シャンデリア



大階段に設けられた保存した60W一般電球3灯用シャンデリア



2階「第二資料室」の照明：シャンデリアは60W一般電球1灯用を9基設置。うち5基が復元



「本のミュージアム」のシャンデリア(復元)



「第二資料室」のシャンデリア(復元)



3階「ホール」の照明：60W一般電球8灯用シャンデリア(復元)3基を設置



「ホール」のシャンデリア(復元)



シャンデリアは約5m長さのチェーンで吊られている

主要照明器具一覧表

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
3階「本のミュージアム」	シャンデリア	-	3	60W一般電球×3
2階「第二資料室」	シャンデリア	-	9	60W一般電球×1
1階「世界を知るへや」	シャンデリア	-	1	60W一般電球×4
階段吹き抜け	シャンデリア	-	1	60W一般電球×3
屋外	投光器(狭角形)	-	11	150W高演色形ナトリウムランプ
	地中埋込器具	-	9	70W高演色形ナトリウムランプ